

愛知県

愛知県退職校長会

結成 昭和41年5月

◇会の変遷

- ・昭和41年…小・中・高校退職校長1,048名で愛知県退職校長会を組織
- ・平成4年…小中学校退職校長による会に変更
- ・平成14年…会員期間（会費納入期間）を3年間から7年間に改訂（7年会員）
- ・令和6年…役職定年制の始まりを機に、入会要件を「満60歳の年度（早期退職の場合は退職時）に愛知県内の公立小中学校長の職にあった者」と会則変更

◇会の組織

- 1 支部 三河・尾張・名古屋
- 2 役員 会長1名 副会長5名
常任理事3名 理事15名
監事3名 支部長3名
組織活性化委員3名

- ・役員の任期は1年間で再任を妨げないが、満70歳以下の者から選出する。
- ・会長は3地域（三河・尾張・名古屋）交代で務める。
- ・事務局員（4名）は愛知県小中学校長会事務局員が兼務する。

- 3 会員数 三河644名 尾張676名 名古屋468名 合計1,788名（R6.4.1現在）
- 4 会費 入会金3,000円 諸経費7,000円（入会時一括納入）



令和6年度役員研修会

◇活動状況

1 全連退との連携

理事会や総会、東海北陸地区協議会に積極的に参加し、情報交換を活発に行っている。

2 会報の発行

年2回発行。各種会合の報告や会員の声、作品を掲載し、会員への啓発活動を行っている。

3 組織の活性化

これまで組織の活性化を目指し、新会員の加入促進、女性役員の登用、現役校長を招いての研修会の開催等に取り組んできた。現在、退職校長会運営にかかる経費削減に努めるとともに、ホームページの開設、女性副会長登用等、新たな試みに挑戦している。